

ブランディング・フレームワーク：

Q⑧【独自の強みや価値】
(③⑥⑦の中から要素を選び出す)

Q⑨【目的を達成するため、どんな存在で在るべきか？】

Q①【ブランディングする目的】

Q②
【商品サービスの相手】

Q③【相手から欲しい言葉】

Q⑦【相手が夢見る未来】

Q⑥【信用してもらうための安心材料】

Q⑤【相手の不信感】

Q④【相手の悩み】

Q⑩【商品サービスのコンセプト（キャッチコピー）】

Q9
在り方

Q8
強み

Q7
未来

Q6
安心

Q10
コンセプト

Q5
疑い

Q4
悩み

Q3
喜びの声

Q2
ファン

Q1
ゴール

ブランディング・フレームワーク見本：紹介したい商品サービス「言の葉ブランディング・フレームワーク」

